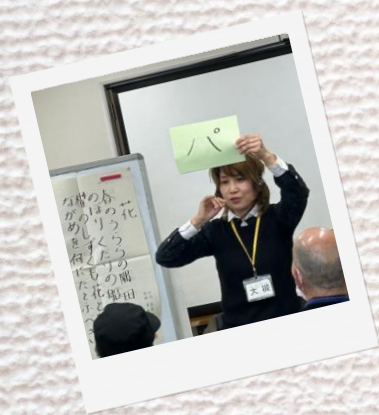


2025-2026 音の風 年次報告書



～風にふかれて～



音の風とは？

What's OTONOKAZE?

「特定非営利活動法人音の風」は、

地域に暮らす人々とともに音楽を分かち合うものの育成と派遣を行い、

音楽を通して心の交流の機会を創出します。

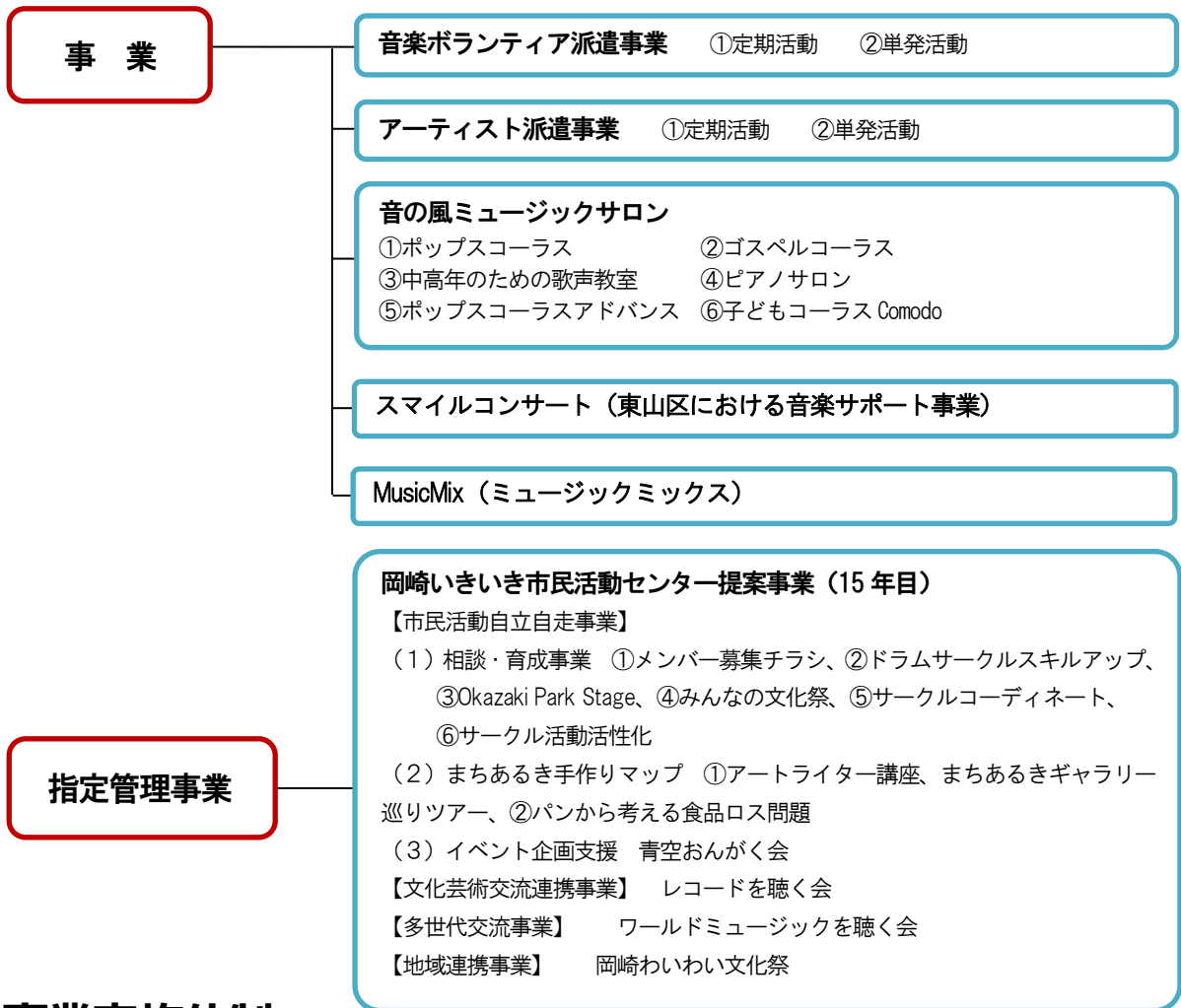
社会福祉へ貢献するとともに、音楽文化の向上につなげます。



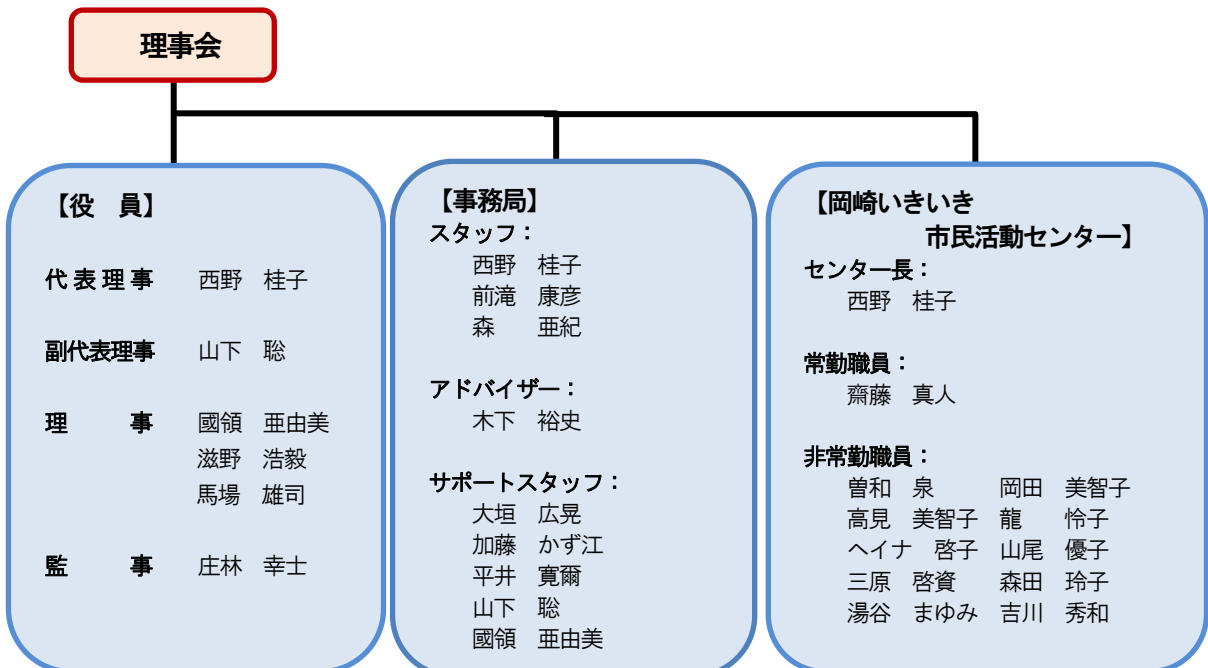
— 目 次 —

2025 年度事業及び組織体制	2
福祉現場における音楽活動の在り方の再考	3
2025 年度のトピック	4
2025 年度事業報告	5
理事会・事務局	20
2025 年度のあゆみ	21
2026 年度 事業計画案	23
賛助会員・寄付者 / 関係先	26

2025 年度事業及び組織体制



事業実施体制



福祉現場における音楽活動の在り方の再考

代表理事・西野桂子

皆様には日ごろより当会の音楽活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

2025年度もさまざまな音楽活動を実施いたしました。9月にはミュージックサロン・コンサート、10月にはスマイルコンサート、2回のおおぞら音楽会、その他、岡崎いきいき市民活動センターでも、レコードを聴く会をはじめたくさんの事業を開催し多くの方に楽しんで参加していただくことが出来ました。ご協力いただきました皆様方に心より感謝申し上げます。

本報告書でご報告させていただき通り、地域における音楽活動が充実する一方、昨年度報告書、同ページの最後に、「2025年度、すこやか学級はじめデイサービスや特養等福祉施設での活動再開を期待しつつ、地域イベントへの参加の機会も検討していきたいと思っております」と締めくくっていましたが、残念ながら福祉現場でのボランティア活動は思うように再開には至りませんでした。さまざまな要因が考えられますが、先般「コロナ流行以降のパーソナルスペースの拡大」という文章を目にしたときに、これも活動再開を妨げる要因の1つではないかと感じました。パーソナルスペースとは、人とコミュニケーションを取る際、安心して過ごせるために必要な距離のことを指しますが、コロナ流行以降、このパーソナルスペースが拡大しているそうです。

福祉現場から依頼される音楽活動のプログラムの多くは、音楽を活用したレクリエーションです。比較的近い距離でコミュニケーションをしながら、時に寄り添い、手を取り合うことも。パーソナルスペースでは、近しい存在との距離感である密接距離や個体距離と表現するようですが、私たちの活動では、たとえ初対面であってもこのような近い距離感に心地よさを抱くことがあるのです。音楽が人と人との距離をぐっと縮めてくれるからなのでしょう。この音楽の力に深く共感して下さった会員のみなさんや施設の方々とともに長らく活動を続けてきたのですが、なかなか思うようにはいきません。

いずれにして、さまざまな福祉現場やその対象者に向けた適切な距離感を検討する必要があります。それは今までにも自然に行ってきたことでもあります。話しかけられること、近寄られることに抵抗がある方、遠くに座って楽しみたい方、自由に音楽を楽しむ空間で、いろいろな方が自分なりの楽しみ方で参加されています。コロナ以降、確かに人々のパーソナルスペースは拡大しているかもしれませんが、改めて、よりよい音楽活動にむけて適切な距離感について再考してみたいと思います。



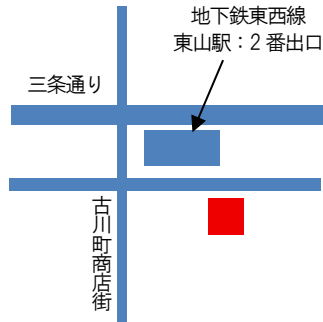
2025年度のトピック

事務局を東山区へ移転いたしました

2025年11月、事務局は主な活動拠点である東山区へと移転いたしました。これまでと比べて、活動先との距離がぐっと近くなったことにより、現場へのフォローや、会員の皆様とより身近になったと感じております。お近くにお越しの際は、ぜひ気軽にお立ち寄りください。

【住所】京都市東山区八軒町450-1 コーポラス谷口202

地下鉄東山駅2番出口。古川町商店街を南へ、一筋目を東に約20m。



事務所玄関前：青い螺旋階段が目印

デジタル化によるコミュニケーションの円滑化

会員の皆様との繋がりをより確かなものにするため、ICTツールの導入・検討を進め、2026年度より運用することとします。

【デジタル会員証の導入】

これまでの紙の会員証に代わり、2026年度より写真付きの「デジタル会員証」を導入します。携帯ひとつでスマートに提示できるようになり、会員証の紛失の心配もなくなります。ご自身の写真が入った新しい会員証に、より愛着を持っていただければ幸いです。

～活動中の会員証携帯・提示について～

新年度4月に、最新のデジタル会員証を発送しています。会員の皆様には、活動先においては必ず携帯いただき、施設側から要望があればすぐ提示ができるようにしていただいています。昨今、セキュリティ対策がどの施設においても強化徹底されている状況ですので、会員の皆様にはご理解・ご配慮いただきますようよろしくお願いいたします。



【LINE 連絡網への移行検討（2026年度より順次移行・運用）】

これまで主な連絡手段としていたEメールでは、「メールが届かない」「見落としてしまう」といった課題がありました。そこで、より確実かつスムーズに情報をお届けできるよう、普及率の高い「LINE」を活用した連絡体制への移行準備を進めております。次年度より本格的に切り替え、会員の皆様へ大切なお知らせを確実にお伝えできる体制を整えます。

音ボラ・アーティスト派遣 次年度も活動者大募集！

次年度も、音楽ボランティア派遣、アーティスト派遣の活動を盛り上げていきたいと思っております。活動依頼の対応だけでなく、新たな活動の場も開拓にもつなげていきたいと考えております。また「みゆーふえず会員交流会」等、会員同士の交流の機会にも積極的にご参加いただけますようよろしくお願いいたします。会報等で活動の情報を連絡いたしますので、是非ご注目ください。



2025 年度事業報告

事業報告 1-1, 1-2 音楽ボランティア派遣事業：定期・単発活動

いつものみなさんと会える大切な場所。

毎月の再会を心待ちにしています。

音楽ボランティア派遣事業活動では、音楽による余暇活動の支援を行っています。

1 施設につき 2~4 名ほどのグループで訪問し、約 45~60 分のプログラムを進める活動をしています。複数のメンバーでローテーションを組み、東山区の栗田学区健康すこやか学級は毎月 2 回（土曜日午後）、有済学区健康すこやか学級は年 4~5 回程度（土曜日午前）の頻度で活動を行っています。利用者は地域の高齢者が中心で、歌を歌うことが大好きな方々ばかりです。事前に用意した歌詞を見ながら、みんなで一緒に声を出したり、身体を動かしたりしながら楽しんでいます。

北区のカフェ「ひとつぶの種」では、毎月（6、11 月を除く）違ったメンバーが音楽活動を行っています。内容は様々で、ピアノやギターの演奏や弾き語り、コーラス隊の歌唱、めずらしい楽器を持ち込んでの演奏など、各々で工夫を凝らし、利用者の皆さんに楽しんでいただいています。

活動先（定期）	担当	回数
栗田学区 健康すこやか学級	大垣・加藤（か）・國領・嶋野・田川・高木 田中・畠・三上・村岡・山口・山下	19
有済学区 健康すこやか学級	太田・岡本・河野・谷口（直）・西田・初田	4
ひとつぶの種	池田・大垣・太田・菊地・國領・佐藤・澤田・嶋野 高木・田中・中田（憲）・中田（幸）・西田・畠・平井 三上・村岡・山下・米谷・ピアノサロンメンバー	10
合計		33

Pick up!

下京区社会福祉協議会 稚松学区くつろぎひろば （音楽ボランティア派遣 単発活動）

久しぶりに稚松学区さんの活動にお誘いいただき参加させていただきました。会員の国領さんはピアノ伴奏、大垣さんはアルトサクソ。そして私、菊地はオカリナ演奏での参加です。

運営の方の新年度の挨拶や、口腔ケアの「アイウベ体操」に続いて、春らしく鳥の鳴き声〜オカリナ演奏で幕開け。前半はオカリナとレクリエーションを中心に。

「コンドルは飛んでいく」では菊地の足鈴にあわせて楽器を鳴らしていただきました。中盤から後半にかけてはピアノ伴奏で昭和歌謡を沢山歌っていただき、満を持して大垣さんのアルトサクソが登場してからも、ピアノの演奏に合わせて最後までたくさん歌っていただきました。とても楽しい時間を過ごさせていただき、本当にありがとうございました！（レポート：菊地美紀子）



<2025 年度 音楽ボランティア派遣事業総括>

活動件数：35 件（前年度 34 件）

定期活動：33 件 収入 108,900 円 支出 24,709 円（2024 年度 33 件 108,900 円 支出 19,429 円）

単発活動：2 件 収入 9,900 円 支出 450 円（2024 年度 1 件 収入 22,000 円 支出 1,000 円）

単発派遣：池田・大垣・菊地・國領・佐藤・嶋野・中田・西田・初田（スマイルコンサート含む）

健康すこやか学級の音楽ボランティア派遣は 2 か所が安定して継続中。他学区からは、現在のところ定期活動の依頼はきていない。東山区内では月輪健康すこやか学級でも活動しているが、そちらはアーティスト派遣で行っている。健康すこやか学級での活動では、音の風入会前の見学対応も随時行っている。

たったひとつの音が

思いがけない効果につながります

アーティスト派遣事業での定期活動では、主に音楽療法活動を行っています。どの施設も決まった活動者による音楽療法の定期活動です。月輪学区健康すこやか学級に関してのみ、毎月違うアーティストを年間のローテーションで派遣し、音楽レクリエーションを開催しています。また今年度はアーティスト活動にご協力いただける会員も若干増えました。

洛西ふれあいの里デイサービスセンターでは、毎週金曜日の午前中、音楽療法活動を行っています。リーダーの大槻さんを中心に1~2名体制で行っています。今年度はサポートメンバーも加わり、3名体制になる回もありました。ピアノ演奏や様々な楽器を用いて1人1人の利用者とセッションを行っています。また、障害者支援施設大原野の杜もリーダー大槻さんのもと、2名体制で音楽療法活動を行っています。

若者と家族のライフプランを考える会(LPW)、山科障害者デイサービスセンターぶらんこも安定的に活動を継続しており、2025年度からは生活介護事業施設ふっとぷりんつ(京田辺市)での月1~3回程度の定期活動も開始しました。



(上) 4月 山科障害者デイサービスセンターぶらんこにて。この日は、國領さんにご担当いただきました。



(左) 山科ぶらんこにて、定期活動者の駒井さん。12月は、クリスマスにぴったりの選曲で皆さんと楽しみました。

活動先(定期)	担当	回数
洛西ふれあいの里デイサービス	大槻・松本・家門※	49
大原野の杜	大槻・松本	36
LPW(演奏指導)	西野靖	24
LPW(引きこもり支援)	大槻	48
ほっととうがらし ほっとハウス	大槻	11
ふっとぷりんつ	大槻	23
かしの木学園	八木	34
なづな学園	八木	22
山科デイサービスぶらんこ	駒井・國領	12
大照学園	MM(吉田・岡田)	3
月輪学区健康すこやか学級	武原・三上・宮原・村田	11
合計		273

※サポートメンバー

(注) MusicMix(大照学園)3件を除くと270件

Pick up!

東山区 月輪学区健康すこやか学級

月輪学区健康すこやか学級では毎月1回の定期活動を行っており、その都度、音の風登録アーティストの皆さんにお声がけし、活動していただいています。

参加者の平均年齢は85歳とのことですが、皆さんとてもお元気で、いつも大きな声で歌を楽しんでおられます。

2025年7月は村田さんにご担当いただきました。村田さんは何年も前から月輪すこやか学級で活動されており、まさにホームグラウンド。とてもリラックスした様子で進行されていました。

また、年内最後の12月にも村田さんに活動していただきました。月輪すこやか学級の担当の方が新しい歌詞集を作られ、歌のリパートリーが増えてきています。主に1960年代の曲が多く、参加されている方が20歳代の頃の曲です。村田さんのテンポの良い進行のもと、各曲の1番をどんどん歌っていききました。参加の皆さんは元気に声高々に歌われていて、本当にたくさんの曲を覚えておられるのだな、ということに驚きました。そして、歌うごとに表情がいきいきしていくのを見てみると、音楽の力の素晴らしさをとても実感する現場でもありました。(Report: 前滝康彦)



アーティストの演奏にじっくり耳を傾け、
時には一緒に音を奏で、楽しんでいます

単発活動は、地域の高齢者サロンでの音楽活動、地域の恒例行事、各種施設での季節ごとのイベントなど、活動場所は様々です。また、演奏活動に限らず、編曲や楽譜作成の依頼、音の風の活動に関する講演会の依頼など、講師としての活動もあります。ホームページで検索していただき、遠方からの活動依頼など、多岐に渡っています。

気候のよい秋頃やクリスマスシーズンなど、イベントの多い時期に活動の依頼が集中するため、スケジュール調整に苦慮する場面もありますが、登録アーティストの皆さんが、忙しい中でも積極的に活動にご協力くださっています。今後も正会員を増やすとともに、ホームページに掲載するアーティスト登録者を増やしていきたいと考えています。

Pick up!

京都府視覚障害者協会 京都ライトハウス

楽器体験を通しての交流を目的とした音楽レクリエーションの演奏サポートに伺いました。視覚障害の方々でしたが、いろんな楽器を持ってきてくださっており、皆さん興味津々で楽器に触り、鳴らしたい！という気持ちがよくわかりました。クリスマスの曲に合わせてみんなで楽器を鳴らし、楽しく過ごしました。
(レポート：国領亜由美)



活動先（単発）	回数
東山区貞教夏まつり	1
左京区鞍馬学区健康すこやか学級	1
左京区松ヶ崎学区	1
北区元町学区社会福祉協議会	1
伏見区淀学区社会福祉協議会	1
伏見区稲荷学区「敬老のつどい」	1
城南ホームデイサービス	1
アーバンヴィラ京都神山クラシック	1
立誠民生児童委員協議会	2
「ひとつぶの種」クリスマスコンサート	1
さくら保育園 さくらっこまつり	1
社会福祉法人 花ノ木	1
京都府視覚障害者協会 京都ライトハウス	1
洛和グループホーム二条城北	1
聖護院保育園 クリスマス会	1
ブラチナバンド花バソ	2
スマイルコンサート（東山区社協）	2
京都市福祉ボランティアセンター講座	1
精神障害者社会復帰促進協会こころのミュージック	3
市民活動センター運営委員	2
LPW 音楽療法イベント	7
合計	33

<2025 年度 アーティスト派遣事業総括>

活動件数：303 件（前年度 289 件）

定期活動：10 ヶ所 270 件 収入 2,420,197 円 支出 1,647,757 円

（2024 年度 9 ヶ所 248 件 収入 2,160,648 円 支出 1,442,739 円）

単発活動：33 件 収入 432,492 円 支出 283,505 円（2024 年度 42 件 収入 487,058 円 支出 313,566 円）

アーティスト登録者：大槻*、家門、河野、駒井*、塩見、武原、玉城、西野、前滝、松本、

三上、宮原、村田、八木*（*印：定期活動リーダー）

障がい者施設や高齢者施設の音楽療法、音楽レクリエーション、講師派遣、またイベントの場での演奏活動を行った。アーティストは規約に該当する者で、契約書を交わし登録を行っている。月 1 開催の大照学園が 7 月で一旦活動終了となり、年度末時点での定期活動施設は 9 カ所になった。定期活動先が 1 件増えたため、定期活動においては収入が増える結果となった。

ミュージックサロン 12 年目を迎えて

おかげさまで、音の風ミュージックサロンは今年で 12 年目を歩むことができました。昨年のゴスペルコーラスに続き、今年は歌声教室でも講師の交代があるなど、まさにサロンにとって「新しい風」が吹く、変化の多い一年となりました。こうした変化の中でも、ミュージックサロンがより一層輝きを増したのは、何よりも会員の皆様のおかげです。

今年度は、皆様が自らイベントを企画して「青空おんがく会」を開催いただくなど、積極的に活動を盛り上げてくださいました。また、新しく入られた仲間を古くからのメンバーが優しく迎え入れ、自然とフォローしていただく等、温かな支え合いによって、各講座のチームワークはさらに深まりました。講師陣はもちろんのこと、メンバーの皆様お一人ひとりの力添えがあつてこそ、このミュージックサロンは成り立っています。共にミュージックサロンを創り上げてくださっている皆様に、心より感謝いたします。

今後も 12 年をかけて培ってきた温かな雰囲気大切にしつつ、新たな仲間を積極的に迎え入れたいと考えております。会員の皆様にとって、単なる習い事の場に留まらず、音楽を通じて喜びを分かち合い、明日への活力を見出せるような「心の拠り所」であり続けるようにしていきたいと思ひます。



ピアノ/サロン

Comodo

OLPS

シャイニングスターズ

カナリアンヴォーケイズ

歌声教室

歌声教室講師交代

2015 年から 10 年という長い間、歌声教室を支えてくださった宮原春彦氏が、2025 年 9 月末に講師を退任されました。

宮原先生には、日々の練習の他、地域のイベントやミュージックサロン・コンサートにも、会員の皆さんを引率いただきました。先生の楽しいお人柄とレパトリーの広さは、会員の皆様の間でも本当にファンが多く、名残惜しむ声が多く寄せられました。

10 年間、たくさんの歌と楽しみを届けてくださった宮原先生には、心より感謝申し上げます。

そして 2025 年 10 月からは、新しく家門先生と三上先生のお二人にバトンを引き継いでいただきました！

これを機に、歌声教室は新しい一歩を踏み出していきます。これまでの和やか雰囲気を大切にしながら、音楽を通じて心身共に健康で、楽しい居場所となるよう継続していきます。



宮原春彦氏 最後の練習の日

●家門利行氏プロフィール●

クラブ、スナック等でバンド演奏、ソロ活動 45 年、現在は高齢者施設のスタッフとして勤務をしながらレクリエーション等で演奏（6 年間）。その他、高齢者施設等で演奏活動を行っている。



●三上優氏プロフィール●

6 歳よりピアノ、17 歳より本格的に声楽をはじめ、近畿大学付属短期大学音楽コース首席卒業(現在名称変更)30 年余ピアノ講師として後進の指導に当たるかたわら、声楽家として多数演奏会出演。近年はボーカルトレーナーとしても従事している。



ミュージックサロン・コンサート 2025 開催

今年で 12 回目を迎えた「ミュージックサロン・コンサート 2025」を今年も盛大に開催いたしました！事務局単独での運営する形になってからは 4 回目となりますが、回を重ねるごとにスタッフや出演者の皆様との息もぴったりになり、当日はスムーズに、そして和やかに進行することができました。今回のコンサートを力強く支えてくれたのは、学生インターンや龍谷大学の学生ボランティアの若者たち、そして一般ボランティアの皆様です。世代を超えた多くの方々のサポートのおかげで、温かな手作り感あふれるコンサートとなりました。ステージでは、各チームが昨年よりもさらに磨きをかけた、素晴らしいパフォーマンスを披露してくださいました。日々練習を積み重ねてきた成果が存分に発揮され、まさにミュージックサロンのメンバー総動員といった、熱気に包まれたコンサートとなりました。

終演後には、恒例となった「打ち上げ会」を開催しました。コンサートの余韻に浸りながら、チームの垣根を越えて交流を深めることができ、来年に向けてさらに絆が深まる素敵な時間となりました。皆様の情熱と協力に支えられた、最高の一日を本当にありがとうございました。



開催日時：2025 年 9 月 27 日(土) 13 時 00 分～16 時 00 分
 場所：ロームシアター京都ノースホール
 出演：ピアノサロン、子どもコーラス Comodo、シャイニングスターズ、歌声教室、
 岡崎リトルポップスターズ、キャナリアンヴォイセズ
 講師：あかしなおこ、持田博嗣、前滝康彦
 伴奏者：前川治美、加藤かず江、松原邦彦
 動画撮影・編集：津村哲生、前滝康彦
 写真撮影：瀬川貴子
 スタッフ：西野代表理事、森亜紀、前滝康彦、
 大生友里香、大槻侑也、外山瑞貴（学生インターン）
 山田基（一般ボランティア）
 田中綾乃、矢野真由子、岡田至功（龍谷大学学生ボランティア）、
 下仲来実（インターンOB）、
 出演者数：57 名 来場者数：137 名



<2025 年度 ミュージックサロン事業総括>

事業収入： 3,581,270 円（前年度 3,613,995 円 前年度比 -0.9%） 事業支出： 3,129,209 円

音の風 **YouTube** チャンネル

チャンネル登録・「いいね」を引き続きよろしく願います。

<https://www.youtube.com/channel/UC-83GvySi2ZNhg7TfZVTiHg>



事業報告 3-1

ミュージックサロン事業：ポップスコラス

今年も大活躍の1年でした！

ミュージックサロンの開設と同時に産声を上げた「岡崎リトルポップスターズ」は、今年で結成12年目を迎えました。今年度も、地元の皆様とのふれあいを大切に、精力的に活動を広げてまいりました。

5月「くまのまつり」、9月「ミュージックサロン・コンサート」、11月「法然院悲願会」、12月「聖護院保育園クリスマス会」、2月「岡崎わいわい文化祭」と、一年を通じて途切れることなく、地域の様々な場面で歌声を届けることができ、メンバー一同、改めて音楽を通じて地域とつながる喜びを実感した一年でした。

12年という月日を経て、チームの結束力はさらに深まっています。

これからも「地元で愛されるチーム」として、元気と笑顔を届ける活動を大切に続けていきたいと思っております。



ミュージックサロン・コンサート

【2025年度事業概要】

開催期間：2025年4月～2026年3月

講師：あかしなおこ

事業収入：613,140円 事業支出：440,865円

在籍数：16名、入会者数：1名、退会者数：1名（前年度末在籍数16名）

練習日時：第2、4金曜日 18:30～20:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター

昨秋のミュージックコンサートで「岡崎リトルポップスターズ（OLPS）」の演奏を見たとき、「これだ！」と感じました。こんなに楽しく歌えるなんて素晴らしいと思い、年齢制限や技能試験のないことを確認し、入会を希望しました。とはいっても高校時代にフォークソング同好会で歌っていたことはありましたが、指導者のいるコーラスグループは初体験なので不安は抱きました。でも、あかし先生やグループの皆さんにウェルカムスプリッツで迎えていただき、今では月二回の練習日が待ち遠しくて仕方がありません。練習中にハモリが決まった時の心地よさ、脳内にドーパミンが出捲っています。ひょっとしたら認知症を撃退できるかもです。

人生100年時代といわれていますが、私の場合はあと24年となります。最近の練習曲の歌詞に「やったことを悔やむほうが、やらなかったことを悔やむよりはいい」とありました。これからも興味のあることには、周りの迷惑を少しは気にしつつ、どしどし挑戦していきたいと思っています。

(Report：今井祥生)



Okazaki Little Pop Stars



左上：ミュージックサロン・コンサート

中央上：くまのまつり

右上：聖護院保育園クリスマス会

右下：練習中の様子

中央下：法然院悲願会

右下：岡崎わいわい文化祭

事業報告 3-2

ミュージックサロン事業：ゴスペルコーラス

結成 11 年目、響き合う歌声をさらに進化していこう！

結成 11 年目を迎えた「シャイニングスターズ」にとって、2025 年度は大きな変化と成長の一年となりました。2025 年 1 月から持田博嗣氏を講師に迎え、心機一転、新しい体制での練習がスタートしました。指導内容が新しくなる中、長年チームを支えてきたメンバーたちが細やかにフォローし合い、全員が前向きに歌を楽しむ姿勢を絶やさなかったのが印象的です。その雰囲気は新しい仲間を惹きつけ、今年度は 6 人の方が入会されましたが、諸事情により残念ながら 6 名の退会がありました。メンバーの入れ替わりの状況にあっても、アットホームな結束力は変わらず、和やかな中にも確かな実力の向上を感じられる、非常に充実した一年となりました。これからも、ゴスペルが皆様にとってより身近な存在となり、「音楽を始めるきっかけ」の場所になれるよう、活動を広めていきたいと考えています。



ミュージックサロン・コンサート

【2025 年度事業概要】

開催期間：2025 年 4 月～2026 年 3 月

講師：持田浩嗣

事業収入：1,042,800 円 事業支出：600,602 円

在籍数：24 名、入会者数：6 名、退会者数：6 名（前年度末在籍数 24 名）

練習日時：第 1、3 土曜日 11:00～12:30 場所：見性寺地藏ホール

Shining★Stars

シャイニングスターに入会して、1 年半ほどが経ちました。

入会のきっかけは、「このまま声を出さない生活を続けていたら、自分の声を忘れてしまうのではないか」という、少し不安な気持ちからでした。

初めての練習で声を出したとき、自分の声は思っていたよりも細く頼りなく感じられ、どこかよそよそしく聞こえたのを覚えています。今もまだ試行錯誤の毎日ですが、それもまた楽しみの一つになっています。月に 2 回の練習は、日常から少し離れて、自分をそのまま受け入れてもらえるような、ほっとできる時間になりました。それぞれが自分の声を持ち寄り、少しずつ重ねていくひとときは、あたたかく、かけがえのないものです。また、ほどよい距離感で気にかけてくださる仲間に出会えたことも、大きな喜びです。この年齢になってからこうしたご縁をいただけたことを、しみじみとうれしく感じています。

まだ十分とは言えない自分の声ですが、これからもこの場所で自分の声と向き合いながら、歌い続けていけたらと思います。そして、仲間と呼べるメンバーと一緒に笑い合える時間を、これからも大切に重ねていきたいです。

(Report：辻秀子 Dee)



左上下：ミュージックサロン・コンサート

中央上下：ルームスクエアライブ

右上：岡崎わいわい文化祭

右下：練習中の様子

心身の健康と笑顔をつなぐ、大切な「居場所」として！

今年度の歌声教室は、延べ 349 名の皆様にご参加いただきました。昨年度の 371 名と比較すると微減という結果になりましたが、こうした厳しい状況の中にあっても、新たに 4 名の新しい仲間を迎えることができたことは、大きな喜びであり、希望となりました。また、現在利用されている 32 名のうち、年間 20 回以上通ってくださった方が 10 名もおられます。講師の交代という大きな変化があった後も、参加人数は大きく変わらず安定しており、利用者皆様の日常に深く根付いているかを改めて実感いたしました。高齢者にとって、声を出し、歌を歌うことは、心身の健康に素晴らしい好影響を与えます。次年度も、皆様の健康維持や大切な「居場所づくり」として貢献できるよう、新体制のもとでさらに魅力ある教室づくりに励んでまいります。



ミュージックサロンコンサート

【2025 年度事業概要】

開催期間：2025 年 4 月～2026 年 3 月

講師：宮原春彦（2025 年 4 月～9 月）家門利行、三上優（2025 年 10 月～2026 年 3 月）

受付スタッフ：小野貴志、大垣広晃、加藤かず江、前滝康彦

事業収入：210,100 円 事業支出：283,259 円

在籍数：54 名（参加者 32 名）、入会者数：4 名、退会者数：0 名（前年度末在籍者数 50 名）

参加人数：延べ 349 名（前年度 延べ 371 名）

練習日時：第 2 金曜、第 4 金曜 13:30～15:00 水曜午前 10:30～12:00

（2025 年 10 月～2026 年 3 月は、第 2 金曜を第 2 木曜に変更）

開催場所：岡崎いきいき市民活動センター

事業報告 3-4

ミュージックサロン事業：ピアノサロン

ピアノを奏でる喜びを、社会への力に

ピアノサロンは、演奏技術の習得だけを目的とするのではなく、ピアノを通じて「コミュニティの場」であることを大切に活動しています。

今年度は、ミュージックサロン・コンサートを筆頭に、恒例の夏のプチ発表会、クリスマス発表会を開催の他に、昨年度からスタートしたひとつぶの種での音楽ボランティア活動に加え、今年度岡崎いきいき市民活動センターで会員の皆様が企画した「青空おんがく会」開催しました。

日々の練習だけでなく、こうした発表やボランティアの場があることで、メンバー同士の刺激や励まし合いがいつそう深まっています。次年度も、誰もが気軽にピアノに親しめる環境を守りながら、会員の皆様の QOL（生活の質）向上はもちろん、音楽を通じた「社会貢献」にもつながる活動をさらに広げていきたいと考えています。



青空おんがく会

【2025 年度事業概要】

開催期間：2025 年 4 月～2026 年 3 月

講師：前滝康彦

事業収入：432,960 円 事業支出：462,942 円

在籍数：7 名、入会者数：0 名、退会者数：0 名（前年度末在籍数 7 名）

練習日時：隔週水曜日（年間 30 回） 13:00～16:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター

事業報告 3-5

ミュージックサロン事業：ポップスコラスアドバンス

響き合う個性、さらに洗練されたハーモニーを目指して

昨年度末に4名の退会があり、今年度は11名でのスタートとなりました。人数が減り、少し寂しい幕開けではありましたが、そんな状況の中でも新たに2名の仲間を迎えられたことは、チームにとって大きな活力となりました。

今年度の活動を通じて、これまで以上に洗練され、さらなる進化を遂げていきます。メンバー一人ひとりの豊かな個性を生かしながらも、チーム全体としてのまとまりはより強固になり、パフォーマンスのグレードは確実に一段上がったと実感しています。

次年度は、この磨き上げたクオリティをさらに高めるとともに、活動の場をこれまで以上に広げていきたいと考えています。私たちの音楽に共鳴してくれる新しい仲間を募りながら、より多くの場所で「アドバンス（進化）」した歌声を響かせていくのが楽しみです。



ミュージックサロン・コンサート

【2025年度事業概要】

開催期間：2025年4月～2026年3月

講師：あかしなおこ

事業収入：577,500円 事業支出：428,081円

在籍数：13名、入会者数：2名、退会者数：0名（前年度末在籍数11名）

練習日時：第1、3水曜日 19:00～20:30 場所：岡崎いきいき市民活動センター



キャナリアンに加入させて頂いて、早いもので、2年が過ぎました。

中高生の頃に、コーラス部だったとはいえ、人前で歌うのなんて数十年ぶり！初めはこわごわ歌っていたのですが、そのうち大きな声を出して歌うことの楽しさ、ハーモニーを作る喜び、何より、あかしなおこ先生のお人柄やご指導が魅力的で、月2回の練習が待ち遠しくなりました。

歌ったことのないジャンルの曲や、歌詞に悪戦苦闘する英語の曲など、レパートリーが増えていくのもワクワクします。年に数回お客様に聴いていただく機会もあり、また昨年はクリスマスの時期に素敵なイベントに参加させていただきました。

これからもメンバーの皆さんと、ワイワイ楽しく、そして少しでも心に残る素敵なハーモニーを作って行けたらと思っています。

(Report : 西野一二美)



左上：ミュージックサロン・コンサート

左下：くまのまつり



中央上：ロームスクエアライブ

中央下：練習中の集合写真



右上：高島屋クリスマスミュージックイベント

右下：岡崎わいわい文化祭

事業報告 3-6 ミュージックサロン事業：子どもコーラス Comodo

歌声とともに育つ心。地域に元気を届けた成長の一年！

今年度の「子どもコーラス Comodo」は、例年にも増して多くのステージに恵まれ、まさに駆け抜けるような多忙で充実した一年となりました。「ミュージックサロン・コンサート」をはじめ、5月の「くまのまつり」、10月の「ロームスクエアライブ」、11月の「左京ふれあい祭り」ではオープニングセレモニーという大役も務めました。2月の「岡崎わいわい文化祭」への出演に加え、11月にはさくら保育園（山科区）、12月には聖護院保育園（東山区）への出向演奏も行い、地域の方々や小さなお子さんたちへ元気を届けてまいりました。活動の中では、最年少の新しい仲間が加わりましたが、お兄さん・お姉さんメンバーが自然と優しく寄り添い、みんなで仲良く練習に励む微笑ましい光景が随所で見られました。Comodoが目指しているのは、単に歌の技術を学ぶことだけではなく、音楽を通じた自己表現や、仲間と協力して課題を解決する力、そしてより良いステージにするための工夫など、子どもたちが主体的に「人間として成長できる場」であることを大切にしています。次年度に向けての大きな課題は、この素晴らしい活動をより多くの子どもたちに広め、メンバー増員へと繋げていくことです。次年度も、子どもたちの感性を育む工夫を凝らしながら、新たな仲間を迎え入れられるよう、広報や運営に力を注いでまいります。



ミュージックサロン・コンサート

【2025年度事業概要】

開催期間：2025年4月～2026年3月

講師：あかしなおこ

事業収入：324,940円 事業支出：405,313円

在籍数：5名、入会者数：1名、退会者数：2名（前年度末在数：6名）

練習日時：第1、3、4土曜日 10:30～12:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター



息子が comodo に入会し早や半年が経ちました。すでに4度もお客さんの前で歌い、その度に皆の度胸に驚くばかりです。comodo の魅力は、肩の力が抜けていて、のびのびとしているところだと感じているのですが、普段の練習でありのままにいられるからこそ、お客さんの前でもいつも通りでいられるのかなと思います。

息子も、やらなきゃという気負いはなく、楽しいから自然に歌を覚えて、それを皆と一緒に歌うのを楽しみにワクワクと練習に出かけていく、の繰り返しです。

心から楽しんでいく姿がなんとも微笑ましく、comodo があってくれて本当に良かったなあと感謝の一言に尽きます。

体験の時に同席させていただきましたが、先生が子供たちを尊重し見守る姿、先生も子供と共に楽しんでいる様子、子供たちのリラックスした表情、一転して一生懸命に取り組む様子が見られました。きっと、毎度色んなことが起きているのでしょうか、自分たちなりに前に進むからこそその充足感や自信が得られたり、仲間との絆を深める場になったりしているのかなと思います。

(Report：山本明子 最年少メンバー保護者)



左上：ミュージックサロン・コンサート

左下：くまのまつり



中央上：さくら保育園での活動

中央下：左京区民ふれあい祭り



右上：聖護院保育園クリスマス



右下：岡崎わいわい文化祭

指定管理4期目 自立自走に向けて

「市民活動自立自走事業」この“自立自走”という言葉が、ここ数年の当センターの大きなテーマです。様々な事業をする中で、当センターがすべてプランを決めて進めるのではなく、活動していきたいメンバーがいるならば、仲間を作り自分たちで動いていけるようにサポートする、手を貸す。そして最終的には自分たちだけで動けるようにすること。全ての事業で、この「自立自走」を意識しながら進めていますが、なかなかその塩梅が難しく、手を出しすぎてしまったり、逆に手を出さなくて活動が弱まってしまったり試行錯誤が続きます。

例えば、レコードを聴く会。様々な企画者が月替わりで登場しますが、企画者にとっては年に一度しか出番がありません。何人かにお声がけをした結果、「もっと自分の企画した会を聴いてほしい」と思った複数の企画者が自主的な企画を考え始め、センターの部屋を借りて活動を始めています。

この例のように、様々な事業で私たちは活動のサポートを続けて行きたいと思います。

(曾和 泉@岡崎いきいき市民活動センター)

■ 事業報告 ■ 4つのテーマに沿って事業を実施しています。

- 1) 文化芸術交流連携事業（音楽を中心とした芸術を活用した地域や人びとの交流を促進する事業）
- 2) 多世代交流事業（幅広い世代間の交流を促す事業）
- 3) 地域連携事業（地域の人々との交流を促す事業）
- 4) 市民活動自立自走事業（音楽サークルなどの活動の活性化や、自立に向けてのサポートを行う事業）

1.文化芸術交流連携事業

レコードを聴く会 2025

「レコードを聴く会」：第4土曜日13回、「春のレコ祭り」3/7
 会場：センター和室 時間はいずれも14時～15時半
 「お出かけレコードを聴く会」：5/31 9/12 9/21 10/30
 12/12 @ともいき京都、東山青少年活動センター、東山総合庁舎
 参加者：延べ484名（毎回6～50名）



春のレコ祭りにて企画者と来場者

レコードを聴く会（以下レコ会）は、基本的には毎月第4土曜日に市民企画者と、小説家のいしいしんじさんと、元同志社大学教授の新川先生によるゲスト企画者で開催しています。また企画者同士が集まり、会を作り上げていく「春のレコ祭り」、そして普段は聴く側の来場者が企画者として曲をカケ合う「レコードをカケル会」、センターを飛び出した「お出かけレコードを聴く会」と新たな企画も増えてきました。カケル会からは来年度のレコ会の企画者に志願する方が現れています。またR7年の「お出かけレコードを聴く会」は、活動場所が5か所に増え東山老人福祉センター、東山区役所などにも出かけました。レコ会が、精華大学教授で漫画家のおおひなたごうさんの漫画、「レコード大好き小学生カケル」に登場するなど多方面からレコ会が注目されているのを感じる1年になりました。

2. 多世代交流事業：

岡崎ワールドミュージック事業

…2025年度は以下の3つの企画を行いました。

①ワールドミュージックを聴く会

日時：5/17、6/14、7/19、9/13、11/15、12/13、2026年2/14

会場：センター和室

ワールドミュージックを聴く会とは一

世界の珍しい音楽を演奏やトークを交えて紹介する会です。

開催した全7回のうち、6月は「ビルマの豎琴とタイのお琴」をテーマに、それぞれの国の珍しい楽器と奏でる音色を来場者の皆さんは物珍しそうに楽しんでおられました。9月の企画「南シベリアの不思議なうた～トゥバ共和国の喉歌・ホーメイ



ワールドミュージック ビルマの豎琴とタイの箏

～」では、ホームイの生演奏を体感しながら、遊牧民族である現地の方々の音楽や暮らしを来場者の皆さんと学びました。この時の様子を、後日実行委員の一人である馬場先生がFacebook にアップされ、来場できなかった方も会を体感できるのも魅力の1つです。このような丁寧な会の取り組みから、昨年度より来場者数が増え、リピーターが増えてきたように感じました。

②新春・ワールドミュージックを聴く会・三味線三昧編

日時：1/10 会場：センター和室

①の実行委員メンバーで出演者でもある三味線三昧のメンバーが広報から企画運営までを手掛け、自主的なワールドミュージックを聴く会を開催しました。

③ペットボトル三味線ワークショップ

日時：9/15、10/13、11/24 会場：センター和室

①の実行委員メンバーの1人が講師を務めるペットボトルを用いた手作り三味線ワークショップを行いました。ワークショップに参加した子ども～大人までが一緒になって、作った楽器を演奏して楽しんでいました。



ペットボトル三味線ワークショップ

3. 地域連携事業：岡崎わいわい文化祭

日時：2026年2/7(土) 場所：kokoka 京都市国際交流会館

出演・入場関係者：約400名

第14回目の岡崎わいわい文化祭。今年も音の風から、子どもコーラス Comodo、岡崎リトルポップスターズ、キャナリアンヴォイセズ、シャイニングスターズが出演しました。スタッフとして岡崎地域の方々は自主的に動き、文化祭をささえる裏方業務をテキパキとこなしています。これも長年継続し築き上げてきた賜物かと思えます。小学生から90歳までが集う地域の皆さんで作りに上げた地域の文化祭を、今後もセンターはサポートします。



OLPS、キャナリアン、シャイニング合同の発表

4. 市民活動自立自走事業：

(1) 相談・育成事業

<概要>市民活動や、サークル活動の相談に対応する事業です。利用グループのメンバー募集やイベントのためのチラシ作成や活動アドバイスのほか、地域団体や利用者とイベントをつなぐコーディネートなど、時々の相談に応じて柔軟に対応しました。

① **メンバー募集チラシ&HP** チラシ掲載19団体、HP掲載22団体
メンバー募集チラシ作成し掲載できなかった団体はHPに掲載しました。

②ドラムサークルスキルアップ

日時：<講習> 2026/1/17(土) 1/25(日) 場所：当センター

<学童保育>2025/7/22(火)、7/24(木) 場所：京都大学学童保育 KUSUKU

2年間にわたるドラムサークル講座のフォローアップ講習をしました。ファシリテーターの技術の確認だけでなく、チーム全体としての役割と重要を説明し理解が深まりました。また学童保育では、講師のサポーターとして現場経験を積みました。



Okazaki Park Stage キャナリアンヴォイセズ



Okazaki Park Stage 子どもコーラス Comodo

③Okazaki Park Stage

日時：2025/10/4（土） 10/5（日） 場所：ロームシアター京都
参加団体：10/4：あおい苑、子どもコーラス Comodo、岡崎リトルポップ
スターズ、キャナリアンヴォイセズ、シャイニングスターズ、
Kyopella、錦林児童館、京都文教中学高等学校ダンス部
10/5：Kyo 響 Beat、翠響、歌って健康コーラス、Duo Elle、バル
ヴィノク、岡崎中学校吹奏楽部

ロームシアター京都主催のイベントです。2日とも雨だったためにピロティの下での活動になりました。子どもコーラス Comodo、岡崎リトルポップスターズ、キャナリアンヴォイセズ、シャイニングスターズも出演しました。



みんなの文化祭 大人文化祭

④みんなの文化祭

日時：2026/3/15（日）
場所：ひとまち交流館京都 ステージ：大会議室
展示：第1、第2会議室、作品展示コーナー
参加団体：16団体によるステージと、24団体による出展。
昨年に続き、市民活動総合センターと市内のいきいき市民活動センターの
合同の文化祭です。当センターから2組のステージ出演と、6組の展示が
ありました。



左京区ふれあいまつり Comodo

⑤サークルコーディネート

- (1) 左京区民ふれあいまつりに子どもコーラス Comodo
日時：2025/11/3（日） 場所：左京区役所 1階ホール
毎年恒例、左京区民ふれあい祭りのオープニングアクトに Comodo を
コーディネートして、イベントを盛り上げました。
- (2) Kokoka 春のマルシェ
日時：2026/3/28（土） 3/29（日）、4/5（日）※4/4（土）雨で中止
場所：京都市国際交流会館 庭
16組中15組を紹介、NPO 法人音の風、ユニットなごり雪、洛和会京都
合唱団ハモリス、The Presents、チーム大人文化祭など... 多彩なメンバーをつなぎイベント盛り上げのお手伝いをしました
- (3) 古典ヨガを左京区社会福祉協議会につなぎました。



Kokoka 春のマルシェ NPO 法人音の風 SP ユニット

(2) まちあるき手作りマップ 「アトラライター講座、まちあるきギャラリー巡りツアー」

①アトラライター講座

日時：11/24（月） 場所：センター会議室2と近辺のギャラリー、美術館
ギャラリー巡りツアーの講師が講師を勤め、参加者にアート作品や展示情報
を文章にし、発信するコツを学ぶ講座を開催しました。また展示会場で
アート作品を鑑賞し、参加者同士が文章を発表するワークショップを行いました。
講座後、参加者からは作品を見るだけでなく情報発信をしたいという
意欲が伺えました。



スタートは京都市京セラ美術館

②まちあるきギャラリー巡りツアー

日時：①11/29（金）、②12/6（土） 場所：両日ともにセンター和室と周辺ギャラリー3カ所

①は美術作家のヒロ忠之氏、②は京都市京セラ美術館副館長の小林氏を講師に迎え、近くのギャラリーと美術館を各3カ所巡りました。まち歩きを楽しむとともに、ペア同士で分かれて取材。その内容を参加者同士発表して記事にまとめました。その記事を元にアートのまちである岡崎の魅力を伝えるギャラリーマップを作成し、岡崎の美術館やギャラリーに配布しました。後日マップを見てギャラリーに足を運んでくれた方がいたと報告を受けました。

(3) パンから考える食品ロス問題

日時：2026/2/23（月祝） 場所：センター会議室2 参加費 600 円（パン代として講師が集金） 参加者：24 名

京都市環境政策局 田中さんから市のゴミを減らす取組を、「パン夜市めぐる」というロスパンを減らす取組を続けている田村さんと村田さん（ともにパン夜市めぐる共同主催者）からは、ロスパンを減らすための取組を始めたきっかけや、活動内容を聞きました。講師の対談の後は、交流タイムとしてパンを食べながら質疑応答や意見交換がありました。



講師より、食品ロスを減らす対談

(4) イベント企画支援「青空おんがく会」

場所：センター音の庭（二条通に面した小庭）雨天時は会議室1

日時：「青空おんがく会」ホシノカケラ主催 10/19（日）、ピアノサロン主催 11/12（水）
「おかつぱ」菊地さん 9/21（日）

サークル活動から自らイベントを開催する企画力を養成するためのイベント企画支援事業です。

2年目となる「ホシノカケラ」と、「ピアノサロン」も青空おんがく会にチャレンジしました。

ホシノカケラ主催の青空おんがく会は、昨年 6 団体だったが今年は 8 団体が出演になりました。また音の風のピアノサロンからは、音の風や OBOG も出演があり、講師前滝さんを含め 11 組の出演です。メンバーによる準備、司会進行、発表片付けとそれぞれイベントが無事に成功でした。

また気軽に音の庭でのパフォーマンスができるように「おかつぱ」を再開し、菊地さんによるオカリナ演奏がありました。

ホシノカケラ 青空おんがく会ホシノカケラ	星のブランコ 青空ホシカケ主催	Ka-Ki 青空ホシカケ主催
ジェリーズ 青空ホシカケ主催	ハッピーソーダ 青空ホシカケ主催	こもれび 青空ホシカケ主催
ピアノサロン 國領さんと大垣さん	ピアノサロン ベースも加わって	おかつぱ イベントの日を狙って

事業報告 5 スマイルコンサート (東山区における音楽サポート事業)

2回目となるスマイルコンサート！

昨年度リニューアルした前身のスマイルミュージックフェスティバル(子どもも大人も高齢者の方も障がいのある方もみんなと一緒に楽しもう)という理念のもと、東山区社会福祉法人協議会との共催、東山区役所のご協力で2回目の開催となりました。

『こころのふれあい作品展、福祉施設合同展』同時開催で、今回から会場が東山区役所の大会議室に変更となり、広々とコンサートを開催することができました。

前半は地域のこども園(マーチング)、活動先のなづな学園(ダンス)、後半はミュージックサロン講師、あかしなおこ先生によるプログラムで盛り上がりました♪

子どもたちの発表もお揃いの衣装で素晴らしく、なづなさんのダンスもニット帽とお揃い衣装でバッチリ決まっていました！

今回初めて東山総合支援学校の生徒さんたちが参加され、エクササイズの発表、受付・司会進行のご協力をいただきました。他のチームの発表にもノリノリで参加くださいました。子どもから高齢者まで、地域の障がいのある人もない人も、分け隔てなく参加された、とても良いコンサートになりました。

会場準備片付け等、ボランティア活動に参加して下さった会員方々、ありがとうございました。



ワークショップの様子

【2025年度事業概要】

開催日：2025年10月9日 10:30~11:30

場所：東山区役所 大会議室

協力：東山区役所、東山総合支援学校 共催：東山区社会福祉協議会

出演：社会福祉法人なづな学園・しんかくじこども園

ワークショップ講師：あかしなおこ

スタッフ：(順不同)：前滝康彦(音響)、西田まみ(司会)、池田宏子、大垣広晃、國領亜由美、嶋野純子、初田栄子

事業収入：33,000円 事業支出：15,500円

事業報告 6

MM 事業 : MusicMix

音楽と運動の力で、地域の健康を支える新たな形へ

「MusicMix」は、今年度4月から7月にかけて、授産施設にて月1回の定期活動を実施いたしました。今年度の全体的な活動回数は例年に比べ少なくなりました。社会情勢や地域ニーズの変化に伴い、高齢者支援の形も多様化しています。こうした背景を踏まえ、次年度は、現在の地域ニーズに合致した形とは何かを見直し、事業の再構築を検討してまいります。

【2025年度事業概要】

講師：吉田貴美子(音楽ケア体操指導員)、

岡田美智子(介護施設リハビリスタッフ)、

吉岡直子(ボランティアスタッフ)

事業収入：13,200円 事業支出：15,640円

●活動実績●

大照学園授産部 3回



大照学園活動後、門前で

理事会・事務局

理事会の開催

2025年度は、理事会を計3回開催しました。

第1回：2025年5月26日（月） 第2回：2025年12月3日（水） 第3回：2026年3月21日（土）

会報

毎月1回情報発信や連絡共有として「会報」と「活動日のお知らせ」を発行しております。

会報作成には、活動報告や活動紹介など、正会員の皆さまにもご寄稿いただいて発行しております。また、校正チェック要員としても会員の皆さまにご活躍いただいています。ほとんどの会員さまにメーリングリストによる受信方式に対応していただいております。また、HPの会員専用ページから、過去の会報を全て閲覧できるようになっています。

2025年度は12回発行しました。（校正協力：平井・庄林・前滝・西野・國領）

事務局

2024年11月、山科区から東山区へ事務局を移転いたしました。

会員数については、前年度107名より退会5名、入会9名により、総会員数は111名となっており、全体として4名増となっています（2026年3月31日付）。入会者のうち、ミュージックサロン会員からの入会は5名でした。ほか、自らホームページで検索してお問い合わせくださった方、元会員で今回復活された方など様々です。また、1名はアーティスト登録をされています。

～京都市生涯学習推進者表彰～

京都市生涯学習市民フォーラムでは、永年にわたり、市民の学習活動の支援を通じて本市生涯学習の推進に貢献した方の功績をたたえるため、総会において「京都市生涯学習推進者表彰」が実施されています。

音の風からは、在席年数10年以上の方を毎年数名ずつ推薦しており、2025年度は小野貴志さん、嶋野純子さん、玉城忍さん、玉城知子さん、前滝康彦さん、吉村裕子さんの6名が表彰され、全員に表彰状が授与されています。

～楽譜販売～

今年度は、歌声教室4冊および有済学区社会福祉協議会に15冊、岡崎いきいき市民活動センターで2冊の合計21冊の販売を行いました。音の風会員には、会員価格での販売を行っています。

～学生インターンシップ～

NPO法人ドットジェイピーが主催する、「NPOインターンシッププログラム」（大学生が長期休暇の2ヶ月間、提携団体に派遣し行動を共にする事で、仕事に対する姿勢や思い、社会とつながりを知る体験学習プログラム）に参画し、本年度は夏季4名（スタッフ1名、実習生3名）、春季3名（スタッフ1名、実習生2名）を受け入れ、ミュージックサロン・コンサートのスタッフ、事務局での諸作業、岡崎いきいき市民活動センター事業のスタッフ等、携わっていただきました。

インターンのスタッフ活動を通して、音の風の皆さまと関わり初めて、1年半が経ちました。前滝さんをはじめ、音の風の方や、岡崎いきいき市民活動センターの方々に支えられ、楽しくインターン活動を行い、新しいことに触れている学生の姿はとてもキラキラしていました。音の風の皆さまと関わる事ができて良かったと感じます。改めて、ご協力ありがとうございました！（夏季・春季スタッフ：寺石愛加さん）



夏季インターンシップ

左より、外山瑞貴さん、大生友里香さん、大槻侑也さん



春季インターンシップ

左より、中村亜季さん、園村信瑛さん

2025 年度のおゆみ

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
できごと		 			
			・6/22 総会および会員交流会		
音楽ボランティア アーティスト 派遣事業					
	4/11 稚松学区 くつろぎひろば	5/21 伏見区淀学区 @JRA	7/12 有済健康 すこやか学級	7/15 月輪 すこやか学級	8/30 貞教夏まつり
ミュージック サロン事業					
		5/24 くまのまつり	ピアノサロン 6/25 小さな発表会	ピアノサロン 7/26 ひとつぶの種	
スマイル コンサート MusicMix					
			■MusicMix 定期活動 5月～7月 大照学園		
岡崎いきいき 市民活動センター 事業					
	4 月から 毎月第 4 土曜日 「レコードを聴く会」開催	今年はお出かけレコードで 各地に出張 5/31 東山区老人福祉センターにて	年に 10 回程ワールドミュージックを聴く会を開催 6/14 ビルマの豎琴とタイのお琴		7 月 学童保育にドラムサークルメンバーがお手伝い

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	 10/19 青空 おんがく会			 1/11 会員交流会 みゆーふえす		
 9/17 アーバンヴィラ 京都神山クラシック	 9/27 ひとつぶの種	 11/9 稲荷小学校 敬老のつどい	 12/6 視覚障害者協会	 12/9 障害者 デイサービス 山科ぶらんこ	 12/20 ひとつぶの種	2/7 有済健康 すこやか学級
 9/27 ミュージックサロン コンサート	 10/4 ロームスクエ アライブ	 11/29 法然院悲願会  11/30 左京区民ふれあい祭り	 12/14 高島屋 クリスマス ミュージック イベント  12/25 聖護院保育園 クリスマス会	 12/8 ミュージックサロン コンサート動画公開  2/7 岡崎わいわい文化祭		
 10/9 スマイルコンサート						
 10/4, 5 ローム・スク エアライブ	 10/19 青空 おんがく会	 11/30 左京区民 ふれあいまつり Comodo  11/12 ピアノサロン青空 おんがく会	 11/29 ギャラリー巡り	 1/17, 25 ドラムサークル フォローアップ 講習	 2/7 岡崎わいわい 文化祭 国際交流会館	 3/15 みんなの文化祭  3/28~ kokoka 春の マルシェ

2026年度 事業計画案

音楽ボランティア派遣事業

●事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を目的に音楽ボランティアを派遣する。通常1施設につき1名～5名程度がグループを組み、進行者、伴奏者、楽器配布や歌詞の準備をするなど役割分担をして、約45～60分のプログラムを進める。季節の歌や懐かしい歌の歌唱、歌やリズムを使った体操、楽器の合奏など、主に参加型のプログラムを提供する。

●事業計画

人材の配置、スケジュール調整等スムーズに行えるよう体制を整える。音楽ボランティア活動を促進するために、会員同士の情報共有、コミュニティの機会を作る。

コロナ禍以前の活動先の復帰が期待できない状況であり、新規活動先の開拓を推進し、会員の活動できる機会を増やすこととする。

アーティスト派遣事業

●事業の目的と内容

コンサート、音楽療法、音楽レクリエーション、音楽レッスン、ワークショップ講師、講演会など、専門的なスキルを必要とする依頼に対して派遣を行う。

●事業計画

過去の経験を元に、企画、予算管理、スケジュール調整等、スマートかつスムーズに行えるよう体制を整える。

活動内容や、登録アーティスト等をホームページ掲載し、利用者へのPRを促す。

今後も活動需要が増えたと予想され、登録アーティストの育成を促し、増員を図る。

ミュージックサロン事業

●事業の目的および本年度方針

音楽の練習を通して参加者の生きがいや居場所をつくりだすとともに、日ごろの練習の成果を地域に還元できるよう、社会貢献を目指した音楽活動を行う人材の育成に取り組む。2025年度は微減であったが、各講座において状況は安定しており、現会員も定着、新規入会者も安心して参加されている。2026年度は参加者が更に増えるように活動していく。

ポップスコラス（岡崎リトルポップスターズ）

●事業の目的と内容

皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらうと共に、音楽活動を通しての世代間交流を図る。

地域に根ざしたコーラスグループとして、音楽活動を通じて社会貢献する人材育成を図る。

●事業計画

新規会員募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内19名体制を目標とする。

地域のイベント等、積極的に参加していく。

ゴスペルコーラス（シャイニングスターズ）

●事業の目的と内容

ゴスペル音楽を通してメンバー間の交流を促し、音楽の楽しみや喜びを味わうとともに、生きがい作りに貢献する。

講師交代後も以前と変わらず結束力が強く、新規入会者に対しては現会員のサポート受けながら、グループに馴染んできている。現状の良い雰囲気を持しながら活動し社会貢献につなげる。

●事業計画

ゴスペルの認知度を活かし、チームの利点をアピールできる広報活動を考慮する。会員募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内26名体制を目標とする。

中高年のための歌声教室

●事業の目的と内容

地域の中高年を対象に、参加者によるリクエストを中心に、唱歌や歌謡曲・童謡などの斉唱を楽しんでもらう。また、歌唱を通じた健康づくり、参加者同士の交流に貢献できるようなプログラムを実施する。

昨年度講師交代となり、新体制のもとで活動を継続する。

●事業計画

猛暑による参加数の影響が懸念されるが、年間24回開催で動員400名を目標とする。ミュージックサロン・コンサートの出演予定。定期的に新聞への広報を行う（京都新聞まちかど欄）

ピアノサロン

●事業の目的と内容

中高年の方を対象としたオープン型のピアノレッスンで、QOLの向上と参加者同士のコミュニケーションを図る。

●事業計画

生徒募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続し年内8名体制を目指す。

音楽ボランティア活動の他、単発イベントを開催し会員増につなげる。

ポップスコラスアドバンス（キャナリアンヴォイセズ）

●事業の目的と内容

より高度なコーラスを追求し、ジャンルを問わずコーラスを楽しめる時間を提供する。受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動をおこなう人材の育成を図る。

●事業計画

会員募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動を継続する。年度内16名体制を目標とする。

子どもコーラス Comodo

●事業の目的と内容

小中学生を対象に、「音楽技術習得の場」としてではなく、「音楽で子ども達への成長の助けや自立を促す事」をコンセプトとして、地域と触れ合う機会と、社会貢献を目指した音楽活動経験を提供する。

●事業計画

昨今の状況を鑑みて活動・広報について見直し、生徒増員につながるよう再考する。募集に向けてWEB、SNSでの発信等、広報活動は2026年度も継続する。年度内8名以上の体制を目標とする。

ミュージックサロンイベント事業

●事業計画

・ミュージックサロン・コンサート（2026年9月27日ロームシアター京都ノースホール）

・会員増員につながるイベント等の開催

岡崎いきいき市民活動センター

●貸館事業

2026年度は新規の利用者を増やし夜間と和室の利用を促進したい。個人練習や、グループ練習にも使っていただけるよう広報に努めたい。

●提案事業

イベント支援企画「青空おんがく会」は昨年同様2回あります。また事業でコーラス講座を開催し、音の風ミュージックサロンに新規メンバーを呼び入れるとともに、国際交流会館ホールでの発表会に合わせ、定期的に利用があるサークルの方が出演するサークル交流会をで開催予定です。

①市民活動自立自走事業 「相談・育成」「まちあるき手作りマップ」

②文化芸術交流連携事業 「社会包摂とアート」「レコードを聴く会」「ワールドミュージックフェスタ」

③地域連携事業 「わいわい文化祭」

スマイルコンサート（東山区における音楽サポート事業）

東山区社会福祉協議会との共催で、スマイルミュージックフェスティバルの理念を引き継ぎ、東山地域の障がい者福祉の向上、子育て環境の充実を目的とし新たな取り組みとして2024年度より開催。

2026年度第3回目開催について協議・検討の結果、2026年10月22日（木）に開催予定。

ミュージックミックスMusicMix

●事業の目的と内容

音楽、楽器演奏、体操を組み合わせた高齢者介護予防音楽プログラムとして2021年度からスタートした。

社会情勢や地域ニーズの変化に伴い、次年度は、現在の地域ニーズに合致した形とは何かを見直し、事業の再構築を検討する。

●事業計画

・東山区、その他の学区社協や自治会の依頼に応じて派遣活動を行う。

事務局

●事務内容の見直しや作業の効率化を図り、ICT化をより一層進める。

●既存事業・業務の標準化し、新規事業への対応、活動先の新規開拓等の準備を図る。

●新規会員入会の広報・勧誘活動を強化する。

●時流にあわせてホームページ、SNSを活用する。

2026年度役員・人員体制

●2026年度役員

代表理事：西野桂子

副代表理事：山下聡

理事：國領亜由美、滋野浩毅、馬場雄司

監事：庄林幸士

●事務局体制

スタッフ：西野桂子、前滝康彦、森亜紀

アドバイザー：木下裕史

サポートスタッフ：大垣広晃、加藤かず江、平井寛爾、山下聡、國領亜由美

●岡崎いきいき市民活動センター

センター長：西野桂子

常勤職員：齋藤真人

非常勤職員：曾和泉、岡田美智子、高見美智子、龍怜子、ヘイナ啓子、山尾優子、森田玲子、湯谷まゆみ、吉川秀和

会員交流

●目的と内容

会員間の親睦を目的として開催する。

●実施計画

事務局での主催の他、会員の主体的な提案に基づき交流会を開催する。

賛助会員・寄付者（敬称略・順不同）

【2025年度賛助会員】大平ひろみ 奥村邦子

【2025年度寄付者】（匿名1名）

【2025年度楽器寄贈】合田圭佑（宇治市在住） 電子ピアノ YAMAHA P-121



当会の活動にご賛同・ご協力いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。
これからも素敵な音楽活動をお届けするために、取り組んでまいりたいと思います。

関係先

●連携先

東山区社会福祉協議会、京都市福祉ボランティアセンター、京都市市民活動総合センター、下京区社会福祉協議会、京都市岡崎いきいき市民活動センター、左京区社会福祉協議会、東山区地域啓発推進協議会、東山区役所健康長寿推進課 他

●岡崎いきいき市民活動センター 連携先

京都市文化市民局地域自治推進室、京都市岡崎魅力づくり推進協議会、岡崎自治連合会、左京区地域力推進室、東山区役所健康長寿推進課、東山区老人福祉センター、錦林小学校、岡崎中学校、錦林児童館、京都文教中学高等学校、岡崎幼稚園、左京区社会福祉協議会、ロームシアター京都、Kokoka 京都市国際交流会館、つどいの広場どんぐり広場

●NPO 法人ドットジェイピー（学生インターンシップ）

マンガに岡崎いきいき市民活動センターが登場 レコードを聴く会がモデルに

昨年レコードをカケル会に来られた精華大学教授で漫画家のおおひなたごうさんのマンガ「レコード大好き少年カケル」（2023/6～2026/1）には、当センターのレコードを聴く会やスタッフが大きく取り上げられています。



本館の前でスタッフナイトウさんと主人公カケルくん

チラシもそっくり

うきうき市民活動センター和室

笑顔つながる

音でつながる



NPO法人 音の風

特定非営利活動法人 音の風

〒605-0992

京都市東山区鞆町通七条上る下堀詰町 243 番地 2

電話・FAX : 075-525-0600

Eメール : office@otonokaze.org

HP : <https://www.otonokaze.org/>